

通信／バックアップ



通信／バックアップについて.....	13-2
赤外線通信.....	13-3
赤外線ポートの向き.....	13-3
データを送信する.....	13-4
データを受信する.....	13-4
Bluetooth®.....	13-5
Bluetooth® 機能を設定／解除する.....	13-6
Bluetooth® 対応機器を検索して登録する.....	13-7
接続したデバイスのデータを参照する.....	13-7
データを送信する.....	13-8
データを受信する.....	13-8
ステレオヘッドフォンなどで音楽を聴く.....	13-9
IC データ通信.....	13-10
データを送信する.....	13-10
データを受信する.....	13-11
USB 接続.....	13-12
USB 接続でできること.....	13-12
カードリーダーモードでデータを送受信する.....	13-12
メモリカードバックアップ.....	13-13
メモリカードバックアップ時のご注意.....	13-13
メモリカードにバックアップする.....	13-14
メモリカードから読み込む.....	13-14
S! 電話帳バックアップを利用する.....	13-15
ご利用いただく前に.....	13-15
同期に関する注意.....	13-15
電話帳の同期を行う.....	13-16
電話帳の自動保存設定を行う.....	13-17

便利な機能.....	13-17
Bluetooth® に関する便利な機能.....	13-17
S! 電話帳バックアップに関する便利な機能.....	13-18

通信／バックアップについて

本機では、赤外線通信などを利用したデータのやり取り、S! 電話帳バックアップを使ったバックアップを利用できます。この章では、データのやり取り、バックアップについて説明します。

※ S! 電話帳バックアップは、ソフトバンクが提供する有料のオプションサービスです。

データのやり取り

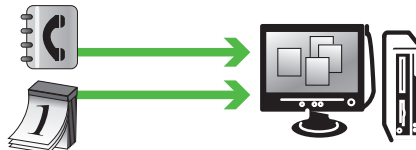
本機では、次の機能を使ってデータをやり取りできます。

- 赤外線通信 (☞P.13-3)
- Bluetooth® (☞P.13-5)
- IC データ通信 (☞P.13-10)
- USB 接続 (☞P.13-12)



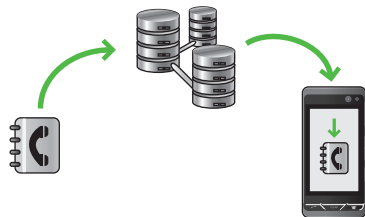
もしものときのバックアップ

本機では、メモ리카ードやパソコンにデータのバックアップをとることができます (☞P.13-13)。



S! 電話帳バックアップを使ってサーバにバックアップをとることもできます。

S! 電話帳バックアップを使うと、「携帯電話が水没したなど」で自宅でのバックアップが消えても電話帳を復元できます。バックアップをとった電話帳は、パソコンで編集することもできます (☞P.13-15)。



赤外線通信

本機など赤外線対応の携帯電話や、他の赤外線通信対応機器（パソコンなど）と無線で接続し、データの送受信ができます。

- 本機の赤外線通信機能は、IrMC1.3に準拠しています。ただし、相手側の機器がIrMC1.3に準拠していても、機能によっては送受信できないデータがあります。
- 通信中やメールの送受信中、インターネットの利用中に赤外線通信は行えません。
- 赤外線通信中は、通話やメッセージの受信などができません。
- 直射日光が当たっている場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、これらの影響によって正常に通信できないことがあります。

• 認証コードは、赤外線通信機器同士が接続するためのパスワード（4桁）です。データの一括送受信では、受信側／送信側とも同じ認証コードを入力する必要があります。

電話帳、オーナー情報、カレンダーのスケジュール、予定リスト、静止画、動画、音声ファイル、音楽ファイル、Flash®などを送受信できます。

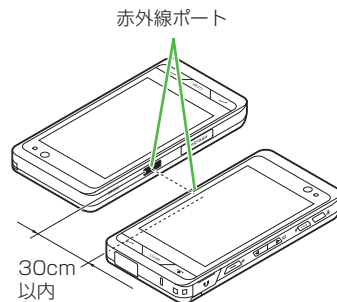
また、電話帳、カレンダー／予定リスト、ブックマーク、メモ帳、受信ボックス、下書き、送信済みボックスを一括で送受信できます。

注意

- インターネットやメディアプレイヤーの利用中、メールやデータの編集集中などは、赤外線通信でのデータ送信は行えません。
- 受信したデータの内容によっては、本機に正しく登録できなかったり、一部登録できないことがあります。

赤外線ポートの向き

- 受信側、送信側のソフトバンク携帯電話（または赤外線通信対応機器）を、30cm以内に近づけます。このとき、両方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにします。また、間に物を置かないようにしてください。



- データの送受信が終わるまで、お互いの赤外線ポートが向き合ったままの状態にして動かさなくてください。
- 赤外線ポートが汚れていると通信しにくくなります。汚れているときは、傷つかないように柔らかい布で拭き取ってください。
- 正常に通信できないときは、再接続の確認メッセージが表示されます。「赤外線ポートの向き」を確認したあと、「はい」を選択して再接続してください。

データを送信する

事前に送信先を受信待機の状態にしておきます。

データを1件ずつ送信する

1 データの送信操作

- データフォルダ、カレンダー、ブックマーク、ウィジェットからデータを送信するとき
一覧画面で《その他》→「送信」→「赤外線通信」→送信したいデータをチェック→《送信》
- 電話帳、予定リスト、メディアプレイヤー、メモ帳からデータを送信するとき
一覧画面で《送信》→「赤外線通信」→送信したいデータをチェック→《送信》

・機能によっては詳細画面や再生画面のメニューからも送信できます。


データを一括送信する

- 1 《メニュー》→「設定」→「外部接続」→「赤外線通信」→「全件データ送信」
- 2 操作暗証番号を入力→《OK》
- 3 「電話帳」／「カレンダー／予定リスト」／「ブックマーク」／「メモ帳」／「受信ボックス」／「下書き」／「送信済みボックス」
 - ・電話帳を選択した場合には、画像データを転送するときは、「はい」を選択します。
- 4 認証コード（4桁）を入力→《OK》

データを受信する

データを1件ずつ受信する

- 1 《メニュー》→「設定」→「外部接続」→「赤外線通信」→「On/Off 設定」の「On」
 - ・Bluetooth®、またはICデータ通信を「On」に設定しているときは、解除の確認メッセージが表示されます。赤外線通信を起動するには「はい」を選択します。
 - ・データ受信の待機状態になります。
- 2 相手側機器から3分以内にデータを送信
- 3 着信ができなくなる旨の確認メッセージが表示されたら「はい」
- 4 保存の確認メッセージが表示されたら「はい」
 - ・絵文字ファイルを受信するときは、保存先を「ピクチャー」／「マイ絵文字」から選択します。
 - ・音楽ファイルを受信するときは、保存先を「ミュージック」／「着うたメロディ」から選択します。
 - ・Flash® ファイルを受信するときは、保存先を「Flash®」／「着信音Flash®」から選択します。

- 受信を中止するときは「キャンセル」をタップします。
- 受信を強制終了するときは  を押します。

• vCard に着信画像が含まれる場合、着信画像のサイズが 100K バイトを超えるると画像を削除して電話帳に登録します。

注意

- データの受信は、待受画面以外からは行えません。また、パネル消灯時自動ロック設定中や誤動作防止中、ソフトウェア更新中にデータ受信は行えません。


データを一括受信する

- 1 **「メニュー」→「設定」→「外部接続」→「赤外線通信」→「On/Off 設定」の「On」**
 - Bluetooth[®]、IC データ通信を「On」に設定しているときは、解除の確認メッセージが表示されます。赤外線通信を起動するには「はい」を選択します。
 - データ受信の待機状態になります。
- 2 **相手側機器から 3 分以内にデータを送信**
- 3 **着信ができなくなる旨の確認メッセージが表示されたら「はい」**

4 認証コード (4 桁) を入力 →「OK」

- 送信側と同じ認証コードを入力してください。

5 登録方法の選択操作

- 追加登録するとき
「新規追加」
- すべてのデータを削除して登録するとき
「上書き」→「はい」→操作暗証番号を入力→「OK」
- 電話帳を受信した場合は、お客様のオーナー情報以外の電話帳は消去されます。オーナー情報が送信されてきたときは、電話番号以外の情報はすべて上書きされます。
- 受信を中止するときは「キャンセル」をタップします。
- 受信を強制終了するときは  を押します。

使いこなしチェック!

設定

- 赤外線通信を設定／解除する (☞ P.14-32)
- オーナーの情報を転送する (☞ P.14-32)
- ファイルを送信する (☞ P.14-32)
- データを一括送信する (☞ P.14-32)

Bluetooth[®]

本機など Bluetooth[®] 対応の携帯電話や、他の Bluetooth[®] 対応機器と無線で接続し、データの送受信ができます。ハンズフリー機器と接続すれば、本機を手もたず操作することなく通話できます。ダイヤルアップ接続機器と接続して、インターネットなどにアクセスすることもできます。

Bluetooth[®] 通信を利用するには、相手機器も Bluetooth[®] 対応機器であり、同じプロファイルに対応している必要があります。

Bluetooth[®] 対応のステレオヘッドフォンを接続することで、音楽を聴くことができます。

電話帳、オーナー情報、カレンダー／予定リストのスケジュール、予定リスト、静止画、動画、音声ファイル、音楽ファイルなどを送受信できます。また、電話帳、カレンダー／予定リスト、ブックマーク、メモ帳、受信ボックス、下書き、送信済みボックスを一括で送受信できます。

本機の Bluetooth[®] の仕様は次のとおりです。

項目	仕様
通信方式	Bluetooth [®] 標準規格 Ver.2.0
対応プロファイル	Headset Profile Hands-Free Profile Serial Port Profile Dialup Networking Profile File Transfer Profile Object Push Profile Advanced Audio Distribute Profile Audio/Video Remote Control Profile Basic Imaging Profile ¹ Basic Printing Profile Generic Access Profile Service Discovery Protocol Generic Object Exchange Profile
出力	Bluetooth [®] Power Class1
見通し通信距離 ²	約 20 m 以内
使用周波数帯	2.4 GHz
Bluetooth [®] QD ID	B015754

1 本機ではプリント関連機能のみ対応しています。

2 相手機器との間の障害物や電波状況などによって変化します。

- 本機はすべての Bluetooth[®] 機器との無線接続を保証するものではありません。

- 相手機器が Bluetooth[®] 標準規格に適合していても、相手機器の特性や仕様によっては接続できなかったり、操作方法や表示、動作などが異なったり、データの送受信ができなかったりすることがあります。

- Bluetooth[®] 対応機器が使用する電波帯 (2.4GHz) は、いろいろな機器が共有して使用する電波帯です。このため、他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下したり、通信が切断されることがあります。

- ワイヤレス通話やハンズフリー通話をするときに、接続機器や通信環境により、雑音が入ることがあります。

- Bluetooth[®] 対応のステレオヘッドフォンに接続して音楽を聴いている場合は、他の機器に接続することはできません。

- USB 機能と Bluetooth[®] 機能は同時に利用できません。


- 本機に USB ケーブルを接続するときは、Bluetooth[®] 機能を「Off」にする必要があります。

Bluetooth[®] 機能を設定／解除する

1 ≪メニュー≫→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」

2 ≪ On ≫ / ≪ Off ≫

- 赤外線通信、IC データ通信を「On」に設定しているときは、解除の確認メッセージが表示されます。Bluetooth[®] を起動するには「はい」を選択します。

- 「On」に設定すると、ディスプレイ最上段にが表示され、Bluetooth[®] 対応機器と接続できるようになります。

Bluetooth® 対応機器を検索して登録する


接続したい Bluetooth® 対応機器を登録済みデバイスリストに登録します。最大 10 件登録できます。登録時には、本機と相手機器とで同じ認証コードを入力する必要があります。

あらかじめ、相手機器の Bluetooth® 機能を有効にしてから操作してください。

1 ≪メニュー≫ → 「設定」 → 「外部接続」 → 「Bluetooth」

2 ≪デバイス検索≫ / 

• Bluetooth® 機能が「Off」のときは自動で「On」に設定され、デバイスを検索します。

3 検索に応答したデバイスが表示されたら、登録する機器をタップし、選択されたことを確認後ドラッグして  ヘッドロップ

4 認証コード (4 ~ 16 桁) を入力 → ≪ OK ≫

5 相手機器側で 30 秒以内に同じ認証コードを入力


• 相手機器と接続が完了し、相手機器のデータを参照したり取得したりできる状態になります。


• 認証コードは、Bluetooth® 対応機器どうしが接続するためのパスワード (4 ~ 16 桁) です。相手がハンズフリー機器などの場合は、ハンズフリー機器側で決められている認証コードを入力します。一度登録した機器は次回からは認証コードの入力が不要になります。


• 相手機器との認証が正常に行われなかったときは、もう一度認証を行うかどうかの確認メッセージが表示されます。行うときは「はい」を選択して操作 4 からやり直してください。


• 登録済みデバイスがすでに 10 件登録されているときは、一番古いデバイスが削除され、新たに登録できます。すべてが認証済みの場合は、登録済みのデバイスがいっぱいである旨のメッセージが表示されます。


• デバイスのアイコン

 : パソコン

 : 携帯電話

 : その他

 : プリンタ

 : ハンズフリー機器 / ヘッドセット

• 他の Bluetooth® 対応機器から接続要求がある旨の確認メッセージが表示されたときは、「はい」を選択し、30 秒以内に相手側と同じ認証コードを入力します。すでに登録済みのハンズフリー機器などから接続要求があったときは、「はい」を選択すると認証コードの入力操作なしで接続できます。

接続したデバイスのデータを参照する

相手機器の共有フォルダや共有ファイルを参照できます。参照している側からの操作で、データやフォルダを受信したり、削除したりすることもできます。

1 ≪メニュー≫ → 「設定」 → 「外部接続」 → 「Bluetooth」

2 登録済みデバイスのアイコンをタップ → 「ブラウズデバイス」

3 参照される側で接続を承認する操作

データを送信する

データを1件ずつ送信する

1 データの送信操作

■ データフォルダ、カレンダー、ブックマーク、ウィジェットからデータを送信するとき
一覧画面で《その他》→「送信」→「Bluetooth」→送信したいデータをチェック→《送信》

■ 電話帳、予定リスト、メディアプレイヤー、メモ帳からデータを送信するとき
一覧画面で《送信》→「Bluetooth」→送信したいデータをチェック→《送信》

2 送信先のデバイスのアイコンをタップし、選択されたことを確認

• 送信先が登録されていないときは、周辺デバイスを検索し、登録してください。

3 送信するデータのアイコンを ① へドロップ

• 受信側が通信を承認すると、送信が始まります。

• 機能によっては、詳細画面や再生画面のメニューからも送信できます。

データを一括送信する

1 《メニュー》→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→《全件データ送信》

2 送信先のデバイスのアイコンをタップし、選択されたことを確認

• 送信先が登録されていないときは、周辺デバイスを検索し、登録してください。

3 送信するデータのアイコンを ① へドロップ→操作暗証番号を入力→《OK》

4 「電話帳」 / 「カレンダー」 / 「予定リスト」 / 「ブックマーク」 / 「メモ帳」 / 「受信ボックス」 / 「下書き」 / 「送信済みボックス」

• 電話帳を選択した場合に、画像データを転送するときは、「はい」を選択します。

データを受信する

データを1件ずつ受信する

送信側からの接続を承認すると受信が開始され、データが保存されます。

1 データ交換の確認メッセージが表示されたら「はい」

2 データ受信の確認メッセージが表示されたら「はい」

- 絵文字ファイルを受信するときは、保存先を「ピクチャー」 / 「マイ絵文字」から選択します。
- 音楽ファイルを受信するときは、保存先を「ミュージック」 / 「着うた・メロディ」から選択します。
- Flash ® ファイルを受信するときは、保存先を「Flash ® 」 / 「着信音 Flash ® 」から選択します。

- フォルダを受信したときは、すべてデータフォルダの「その他ファイル」フォルダに保存されます。
- vCard に着信画像が含まれる場合、着信画像のサイズが100Kバイトを超えると画像を削除して電話帳に登録します。

データを一括受信する

- 1 「メニュー」→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→「On」

- 赤外線通信、IC データ通信を「On」に設定しているときは、解除の確認メッセージが表示されます。Bluetooth® を起動するには「はい」を選択します。
- データ受信の待機状態になります。送信側からデータを送信してください。


- 2 データ交換の確認メッセージが表示されたら「はい」

- 3 登録方法の選択操作

■ 追加登録するとき
「追加」

■ すべてのデータを削除して登録するとき

「上書き」→「はい」→操作暗証番号を入力→「OK」

- 電話帳を受信した場合は、お客様のオーナー情報のみ消去されません。オーナー情報が送信されてきたときは、電話番号以外の情報はすべて上書きされます。
- 受信を中止するときは「キャンセル」をタップします。
- 受信を強制終了するときは  を押します。

ステレオヘッドフォンなどで音楽を聴く

メディアプレイヤーの再生音を Bluetooth® 対応のステレオヘッドフォンやヘッドセットに接続して聴くことができます。

注意

- ヘッドフォン側の音量設定によって音が大きく聞こえる場合がありますので、ご注意ください。

設定する

- 1 「メニュー」→「メディア」／「TV」→「設定」→「サウンド設定」（「TV」の場合のみ）→「オーディオ出力設定」

- 2 「Bluetooth 機器」を選択

- 3 接続先のデバイスをタップし、選択されたことを確認

- 接続先が登録されていないときは、周辺デバイスを検索し、登録します。

- 4 接続するヘッドフォンのアイコンを  ヘドロップ

再生中に切り替える

- 1 メディアプレイヤーでミュージックまたはムービーを再生

- 2 「メニュー」→「ヘッドフォンに接続」

- 事前に接続するデバイスを選択している場合は、選択されているデバイスに自動的に接続します。

- 3 接続先のデバイスをタップし、選択されたことを確認

- 接続先が登録されていないときは、周辺デバイスを検索し、登録します。

- 4 接続するヘッドフォンのアイコンを  ヘドロップ

- ミュージック再生中に音声出力をヘッドフォンから本機に切り替えるには、「メニュー」→「本体で聴く」をタップします。

使いこなしチェック!

便利 (P.13-17)

- 接続したデバイスのデータを削除したい
- 個別に周辺デバイスを検索したい

設定

- Bluetooth® 機能を設定/解除する (P.14-31)
- Bluetooth® 対応機器を検索して登録する (P.14-31)
- 電話帳、カレンダー/予定リスト、ブックマーク、メモ帳、受信ボックス、下書き、送信済みボックスをそれぞれ一括送信する (P.14-31)
- 本機の表示名を編集する (P.14-31)
- 本機の機器アドレスを確認する (P.14-31)
- 他の Bluetooth® 機器から検索/登録する (P.14-31)
- TV 視聴時のデフォルトの音声出力先を設定する (P.14-31)
- データ転送時の認証を設定する (P.14-31)
- ハンズフリー機器接続時の通話の開始方法を設定する (P.14-31)
- 着信時の応答方法を設定する (P.14-32)
- 着信時の応答時間を設定する (P.14-32)
- S! アプリの通信を設定/解除する (P.14-32)
- 利用できる Bluetooth® の機能を確認する (P.14-32)

IC データ通信

IC データ通信対応携帯電話と無線で接続し、データの送受信ができます。

- 送受信できるデータは、赤外線通信と同様です。
- IC カードロック中は、IC データ通信を利用できません。
- 相手機器の特性や仕様によっては接続できなかつたり、データの送受信ができなかつたりすることがあります。
- データを受信するときは、起動している機能を終了させてください。
- データを送受信しにくい場合は、マークどうしを近づけたり、遠ざけたり、または上下左右にずらしてください。



マークを重ね合わせる

- 送受信が終わるまでは、マークを重ね合わせたまま動かさないでください。

データを送信する

事前に送信先を受信可能な状態にしておきます。

データを1件ずつ送信する

1 データの送信操作

- データフォルダ、カレンダー、ブックマーク、ウィジェットからデータを送信するとき
一覧画面で《その他》→「送信」→「IC データ通信」→送信したいデータをチェック→《送信》
- 電話帳、予定リスト、メディアプレイヤー、メモ帳からデータを送信するとき
一覧画面で《送信》→「IC データ通信」→送信したいデータをチェック→《送信》


- 機能によっては詳細画面や再生画面のメニューからも送信できます。
- 送信側と本機（受信側）のマークを合わせてから送信してください。

データを一括送信する

- 1 «メニュー»→「設定」→「外部接続」→「IC データ通信」→「全件データ送信」
- 2 操作暗証番号を入力→«OK»
- 3 「電話帳」 / 「カレンダー / 予定リスト」 / 「ブックマーク」 / 「メモ帳」 / 「受信ボックス」 / 「下書き」 / 「送信済みボックス」
 - 電話帳を選択した場合に、画像データを転送するときは、「はい」を選択します。
- 4 認証コード（4桁）を入力→«OK»
 - 送信側と本機（受信側）のマークを合わせてから送信してください。

データを受信する

データを1件ずつ受信する

- 1 «メニュー»→「設定」→「外部接続」→「IC データ通信」→「受信設定」の「On」→「はい」
 - 赤外線通信、Bluetooth®を「On」に設定しているときは、解除の確認メッセージが表示されます。IC データ通信を有効にするには「はい」を選択します。
 - データ受信の待機状態になります。
- 2 送信側と本機（受信側）のマークを合わせ、相手側機器からデータを送信
- 3 着信ができなくなる旨の確認メッセージが表示されたら「はい」
- 4 保存の確認メッセージが表示されたら「はい」
 - 「保存先設定」で「毎回確認」に設定している場合は、保存先を「本体」 / 「メモ리카ード」から選択します。
 - 受信を中止するときは「キャンセル」をタップします。
 - 受信を強制終了するときは  を押します。

• vCard に着信画像が含まれる場合、着信画像のサイズが 100K バイトを超えると画像を削除して電話帳に登録します。

注意

• データの受信は、待受画面以外からは行えません。また、パネル消灯時自動ロック設定中や誤動作防止中、ソフトウェア更新中にデータ受信は行えません。

データを一括受信する

- 1 «メニュー»→「設定」→「外部接続」→「IC データ通信」→「受信設定」の「On」→「はい」
 - 赤外線通信、Bluetooth®を「On」に設定しているときは、解除の確認メッセージが表示されます。IC データ通信を起動するには「はい」を選択します。
 - データ受信の待機状態になります。
- 2 送信側と本機（受信側）のマークを合わせ、相手側機器からデータを送信
- 3 着信ができなくなる旨の確認メッセージが表示されたら「はい」

4 認証コード（4桁）を入力

→《OK》

- 送信側と同じ認証コードを入力してください。


5 登録方法の選択操作

■ 追加登録するとき

「新規追加」

■ すべてのデータを削除して登録するとき

「上書き」→「はい」→操作暗証番号を入力→《OK》

- 電話帳を受信した場合は、お客様のオーナー情報以外の電話帳は消去されます。オーナー情報が送信されてきたときは、電話番号以外の情報はすべて上書きされます。
- 受信を中止するときは《キャンセル》をタップします。
- 受信を強制終了するときには  を押します。

USB 接続

本機を USB ケーブルでパソコンと接続し、データを送受信することができます。プリンタと接続して静止画を印刷することもできます。

本機は USB2.0 に対応しています。

本機を USB ケーブルでパソコンと接続する前に、USB ドライバと Samsung New PC Studio をインストールする必要があります。インストール手順やご利用いただけるパソコンの動作環境などについては SAMSUNG ホームページ (<http://jp.samsungmobile.com/pc/lineup/940download.html>) でご確認ください。

USB 接続でできること

次のような操作ができます。

- パソコン側からの操作で本機のデータフォルダのファイルを転送する
- パソコン側から送信されたファイルを受信し、データフォルダに保存する
- パケット通信をする

注意

- 携帯電話とパソコンや PDA を接続してインターネットをご利用いただく場合（モバイルデータ通信）は、短期間で大量のパケット通信が行われることが多く、パケット通信料が高額となる可能性がございます。ご利用される場合は、通信料をご確認いただきながらご利用いただくことをおすすめします。

カードリーダーモードでデータを送受信する

メモ리카ードを取り付けた状態の本機とパソコンを USB ケーブルで接続することで、パソコンからメモ리카ードにアクセスしてデータの読み書きができます。

パソコンに接続する / 取り外す

1 本機とパソコンを USB ケーブルで接続

2 《メニュー》→「設定」→「外部接続」→「USB 接続モード」→「カードリーダーモード」→「はい」

3 操作暗証番号を入力→《OK》

4 パソコンからデータを読み書き

- S!メールの受信中や Samsung New PC Studio の利用中、S!ともだち状態で「私の状況」が「オンライン」になっている場合などは、カードリーダーモードをご利用になれません。
- カードリーダーモードでの利用中は、通話やメッセージの受信などができません。

5 パソコンでハードウェアデバイスの取り外し操作

6 接続中に「終了」

7 USB ケーブルの取り外し

注意

- ハードウェアデバイスの取り外し操作を行うまでは、絶対に USB ケーブルを抜かないでください。

使いこなしチェック!

設定

- カードリーダーモードを起動する (☞P.14-33)
- PC との同期モードを起動する (☞P.14-33)

メモ리카ードバックアップ

本機では、電話帳などのデータをメモ리카ードへバックアップ（一括保存）できます。バックアップしたデータはあとで読み込み（一括復元）できます。

- あらかじめバックアップしておけば、大事なデータを誤って消してしまったときでも、あとで復元できます。
- データの種類ごとに1つのバックアップファイルとして保存されます（転送日のファイル名が付きます）。
- バックアップできるデータの種類は次のとおりです。

- | | |
|----------|------------|
| - 電話帳 | - 送信済みボックス |
| - カレンダー | - 未送信ボックス |
| - 予定リスト | - メモ帳 |
| - 受信ボックス | - コンテンツ・キー |
| - 下書き | - ブックマーク |

- バックアップは、個人データの保存や同機種間（メモ리카ード対応機）での情報共有、または機種交換時の個人データの移動などの目的で行うことをおすすめします。

メモ리카ードバックアップ時のご注意

- 電池残量が少ないときは、利用できません。
- バックアップやデータ読み込み中は、電話やメールは利用できません（着信もできません）。
- データの内容によっては、バックアップできないことがあります。また、バックアップしたデータの内容によっては、他のソフトバンク携帯電話やパソコンなどで利用できないことがあります。
- 本機またはメモ리카ードの空き容量が少ないときは、バックアップが正常に行えないことがあります。
- 本機に保存できる予定／用件は、カレンダーと予定リストを合わせて最大500件です。メモ리카ードからの読み込み中、500件に達すると、確認メッセージが表示され、超過分は登録されません。
- バックアップ時、ブックマークのデータは、Yahoo! ケータイ、PC サイトブラウザのブックマークのデータをバックアップします。
- バックアップしたブックマークのサイズが大きいとき、データ形式によっては正しく読み込めないことがあります。

- 電話帳のバックアップ時、電話帳に設定した画像のサイズによっては、バックアップデータに含まれないことがあります。
- メモ리카ードにバックアップファイルとして保存されたあとは、メモ리카ードから読み込むまでは、本機でデータの内容を確認できません。
- コンテンツ・キーをバックアップするときは、次の点にご注意ください。
 - コンテンツ・キーのバックアップファイルは1つしか保存できないため、再度別のコンテンツ・キーをバックアップすると、前回のバックアップファイルは確認メッセージが表示されて上書きされます（前回バックアップしたファイルを残したいときは、メモ리카ードからコンテンツ・キーのバックアップファイルを本機へ読み込んだあと、あらためてバックアップの操作を行ってください）。
 - メモ리카ードへバックアップ時、コンテンツ・キーは本機からメモ리카ードへ移動するため、コンテンツ・キーを移動したファイルは使用できなくなります。
 - 本機へ読み込み時、コンテンツ・キーは、本機内のコンテンツ・キーを上書きせず、追加します。

メモ리카ードにバックアップする

- 1 «メニュー»→「設定」→「メモ리카ード保存・読み込み」→「メモ리카ードへ保存」
- 2 「はい」→操作用暗証番号を入力→«OK»
- 3 「電話帳」／「カレンダー」／「予定リスト」／「受信ボックス」／「下書き」／「送信済みボックス」／「未送信ボックス」／「メモ帳」／「コンテンツ・キー」／「ブックマーク」
- 4 確認メッセージが表示されたら「はい」
 - バックアップを中止するときは«キャンセル»をタップします。
 - 「コンテンツ・キー」を選択した場合に、メモ리카ードに以前バックアップした「コンテンツ・キー」のバックアップファイルがあるときは、上書きをするかどうかの確認メッセージが表示されます。上書きをするには「はい」を選択します。

メモ리카ードから読み込む

- 1 «メニュー»→「設定」→「メモ리카ード保存・読み込み」→「メモ리카ードから読み込み」
- 2 「はい」→操作用暗証番号を入力→«OK»
- 3 「電話帳」／「カレンダー」／「予定リスト」／「受信ボックス」／「下書き」／「送信済みボックス」／「未送信ボックス」／「メモ帳」／「コンテンツ・キー」／「ブックマーク」
- 4 ファイルを選択
 - バックアップファイルを削除するときは、«削除»→削除したいファイルをチェック→«削除»→「はい」をタップします。
- 5 「追加」／「上書き」
 - 復元を中止するときは«キャンセル»をタップします。

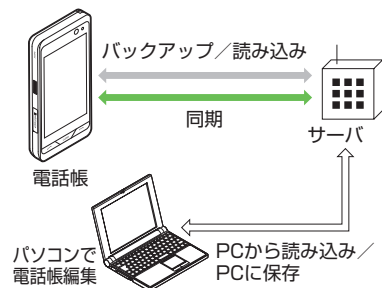
使いごなしチェック!

設定

- メモリのバックアップをとる (☞P.14-30)
- バックアップしたデータから復元する (☞P.14-30)

S! 電話帳バックアップを利用する

S! 電話帳バックアップとは、本機の電話帳をサーバにバックアップしたり、本機の電話帳とサーバ内の電話帳の同期をとる（同じ状態にする）ことができるサービスです。本機の破損時や紛失時の備えとして、便利にお使いいただけます。



ご利用いただく前に

- S! 電話帳バックアップのご利用には、別途お申し込みが必要です（有料）。

注意

- S! 電話帳バックアップのご利用時（保存／読み込み、更新）には、パケット通信料が発生します。
 - 機種変更をしても、他の S! 電話帳バックアップ対応機で電話帳を引き継ぐことができます。
- ご利用のお申し込み後は、ネットワーク自動調整実行時に自動保存設定*が「On」になり、電話帳編集後に自動でバックアップを行います。
- お客様ご自身で自動保存設定を「Off」に設定した場合も、再度ネットワーク自動調整を実行すると自動的に「On」に変更されますので、ご注意ください。
 - サービス解約後は、自動保存設定が「Off」になっているをご確認ください。
- ※ 自動保存設定の「更新モード」は「通常」に設定されます。電話帳を編集してから約 10 分後に同期が実行されます。

同期に関する注意

同期モードの種類は次のとおりです。

同期モード	説明
通常	本機の電話帳更新情報のバックアップ、サーバ上の電話帳の更新情報読み込みを同時に行います。 ¹
保存（変更分のみ）	本機の電話帳更新情報をバックアップします。 ²
読み込み（変更分のみ）	サーバ上の電話帳更新情報を読み込みます。 ³
保存（全件上書き）	既存のサーバ上の電話帳をすべて消去し、新たに本機の電話帳をすべてバックアップします。 ⁴
読み込み（全件上書き）	既存の本機の電話帳をすべて消去し、新たにサーバ上の電話帳をすべて読み込みます。ただし、本機の電話帳が保存できる件数以上は読み込めません。サーバ上の電話帳で編集を行った日付が新しい順に本機の電話帳に読み込まれます。 ⁵

- 1 本機の電話帳とサーバ上の電話帳で同じフィールドを更新していた場合は、基本的にサーバ上の電話帳更新情報を優先します。

- サーバ上の電話帳更新情報は本機へは反映されません。
- 本機の電話帳更新情報はサーバ上の電話帳へは反映されません。
- サーバ上の電話帳はすべて消去されるので、ご注意ください。
- 本機の電話帳はすべて消去されますので、ご注意ください。

・初めて利用する場合や、前回の同期が途中でキャンセルされるなど正常に終了しなかったあとに同期を行った場合は、設定にかかわらず「通常」の同期モードで同期が行われます。

- 次の項目は S! 電話帳バックアップで同期できません。

「読み込み（全件上書き）」を行うと、本機本体の電話帳の設定が失われますので、ご注意ください。

- フォト
 - 着信音設定、パイプ設定（音声通話 / TV コール / メール / S! ともだち状況）
 - 血液型
- ・保存 / 読み込みのタイミングや同期の方向にご注意ください。
 - 本機本体の電話帳をすべて削除したあと「通常」、「保存（変更分のみ）」、「保存（全件上書き）」を行うと、サーバ内の電話帳もすべて削除されます。

- サーバ内の電話帳をすべて削除したあと「通常」、「読み込み（変更分のみ）」、「読み込み（全件上書き）」を行うと、本機本体の電話帳もすべて削除されます。

- ・電話番号など、複数登録できる項目の登録可能件数が、本機（または機種変更後の機種）とサーバとで異なる場合に、同期を行うと、両方とも少ない方の件数に統一されます。
- ・ S! 電話帳バックアップを解約すると、サーバ内の電話帳は削除されます。

電話帳の同期を行う

サーバで管理している電話帳に接続して、本機の電話帳との違いを補い合うことができます。

- 1 《メニュー》→「電話機能」→「S! 電話帳バックアップ」→「開始」→「OK」

- ・「通常」の同期モードで同期を行います。
- ・「保存（変更分のみ）」 / 「保存（全件上書き）」 / 「読み込み（変更分のみ）」 / 「読み込み（全件上書き）」の同期モードで同期を行う場合は、《メニュー》→「電話機能」→「S! 電話帳バックアップ」→「詳細」→「保存・読み込み」→項目を選択してください。
- ・《メニュー》→「ニュース / エンタメ」→「S! 電話帳バックアップ」→「開始」を選択しても同じ操作ができます。

注意

- ・同期を開始すると、ネットワークに接続します。ネットワークの接続中は通信料が発生します。同期が終了すると、自動的にネットワークの接続を解除します。

電話帳の自動保存設定を行う

「自動保存設定」を「On」に設定すると、更新頻度と更新モードを設定する必要があります。

- 1 「メニュー」→「電話機能」
→「S! 電話帳バックアップ」
→「詳細」→「自動保存設定」
 - 「メニュー」→「ニュース/エンタメ」
→「S! 電話帳バックアップ」→「詳細」
を選択しても同じ操作ができます。

2 「On/Off 設定」の「On」

3 「周期設定」→「頻度」

4 設定の選択操作

- 月に1回バックアップするとき
「毎月」→時間欄をタップ→時間を入力→日付欄をタップ→日付を入力
- 週に1回バックアップするとき
「毎週」→時間欄をタップ→時間を入力→曜日欄をタップ→曜日を選択
- 電話帳編集 10 分後にバックアップするとき
「電話帳編集後」

5 「保存」

6 「保存モード」

- 7 「通常」／「保存（変更分のみ）」
／「保存（全件上書き）」
／「読み込み（変更分のみ）」
／「読み込み（全件上書き）」

- 自動保存設定を解除するには、操作 ② の「On/Off 設定」で「Off」を選択します。

使いこなしチェック!

便利 ☞ P.13-18

- S! 電話帳バックアップの履歴を削除したい

便利な機能

便利

Bluetooth®に関する便利な機能

接続したデバイスのデータを取得したい

「メニュー」→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→登録済みデバイスのアイコンをタップ→「ブラウズデバイス」→参照される側で接続の承認操作

■ ファイルを1件取得するとき

ファイルの保存場所を選択→取得したいファイルを選択

■ ファイルを複数取得するとき

ファイルの保存場所を選択→「取得」→「ファイル」→取得したいファイルをチェック→「取得」

■ フォルダごと取得するとき

フォルダの保存場所を選択→「取得」→「フォルダ」→取得したいフォルダを選択

接続したデバイスのデータを削除したい

削除

「メニュー」→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→登録済みデバイスのアイコンをタップ→「ブラウズデバイス」→参照される側で接続の承認操作→フォルダを選択→「削除」→削除したいファイルをチェック→「削除」

接続したデバイスの内容を確認したい

《メニュー》→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→確認したいデバイスのアイコンをタップ→「デバイス情報」

接続したデバイスの登録名を編集したい

《メニュー》→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→デバイス名を変更したいデバイスのアイコンをタップ→「デバイス名変更」→デバイス名を編集

接続したデバイスの認証を設定したい

《メニュー》→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→認証設定したいデバイスのアイコンをタップ→「デバイス認証」 / 「デバイス認証拒否」

- 「デバイス認証」時に操作すると、「デバイス認証拒否」になります。

接続したデバイスを削除したい

《メニュー》→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→削除したいデバイスのアイコンをタップ→「削除」→「はい」

個別に周辺デバイスを検索したい

【デバイス別検索】

《メニュー》→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→《その他》→「デバイス別検索」→項目を選択

- 「Bluetooth アドレス」を選択したときは、アドレスを入力します。

便利

S! 電話帳バックアップに関する便利な機能

S! 電話帳バックアップの履歴を確認したい

《メニュー》→「電話機能」→「S! 電話帳バックアップ」→「詳細」→「履歴」→履歴を選択

S! 電話帳バックアップの履歴を削除したい

【削除】

《メニュー》→「電話機能」→「S! 電話帳バックアップ」→「詳細」→「履歴」→《削除》→削除したい履歴をチェック→《削除》→「はい」